

昭和二十二年六月十二日 (第三種郵便物認可)
令和二年九月十三日発行 (毎月一回十三日発行)
定価 五〇〇円

第948号

高 知 龍 跳 書 道 会

10

月 号

第七十六卷

野
村
霜
石
書

春は回る雨点渓声の裏、人は酔う梅花竹影の中

春は回る雨点渓声の裏、人は酔う梅花竹影の中

孫過庭

書譜

臻神馳萬物、妙入無窮
聖門流宣仁者曰之三言
罕陳一毫萬念千尋布風
妙妙詠迷林深流立至空
步步風旨之接庸時引
動向陽度之多和光注之風

臻神融筆暢、無不適蒙、無所從當、仁者得意忘言、罕陳其要、企學者希風、敍妙雖述、猶疎徒立其工、未敷厥旨、不揆庸昧輒、効所明庶欲弘既往之風。

唐 孫過庭 書譜

孫過庭は（西歴七〇〇年前後）に活躍した人です。経歴は詳らかではありませんが、孫過庭の残した「書譜」の文章は高く評価されています。台北の故宮博物院で、書譜の真跡と王羲之の「遠宦帖」を並べて比較したことがあります。その線質が瓜二つであった、と云われています。王羲之に迫る証しになつたそうです。（NHK趣味の講座より）

梅川桂龍書

風林落葉秋聲動 露草鳴蛩夜氣涼

風林落葉秋聲動
露草鳴蛩夜氣涼

桂龍

市原處艸書

螢穿濕竹流星暗
魚動輕荷墜露香

螢穿濕竹流星暗
魚動輕荷墜露香

新秋夜雨中
有感

梅川桂龍書



寥寥たり人境の外

9月20日締切

梅
川
桂
龍
書

春
禽
間
坐
聽

間坐して春禽を聴く

福
原
曉
雲
書



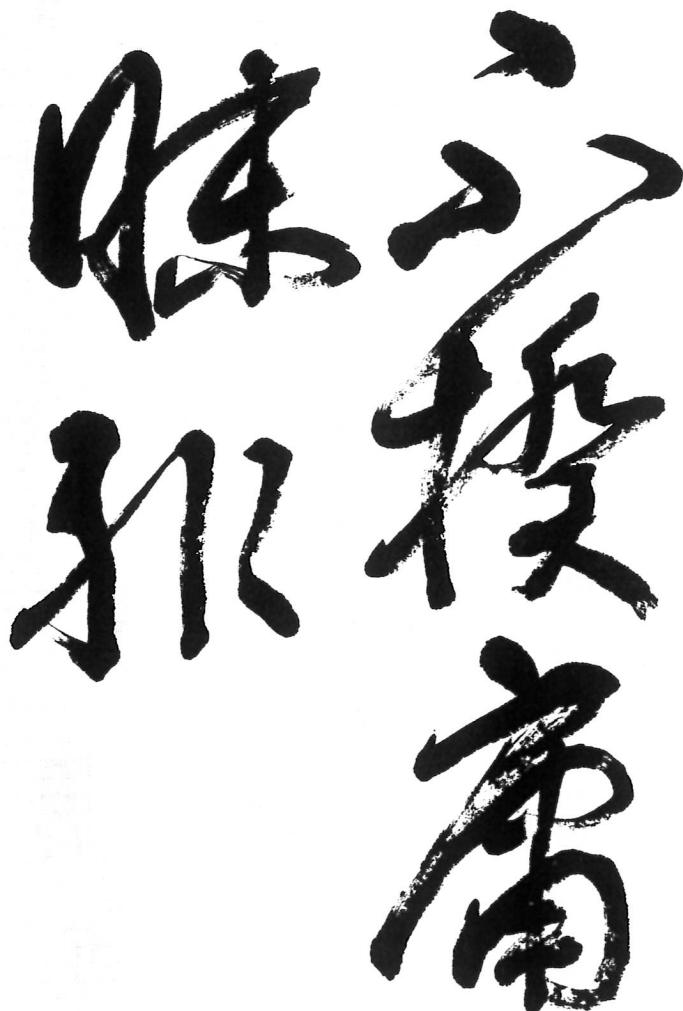
しん
を
きよ
くす
めい
いはい
神を清くす茗一杯

出間桂堂臨

孫過庭

書譜

不揆庸昧輒



坤盤乘風啟門
外精羅景落窗

清閑齋主

岩河里華臨

德是使金鋪搖塵玉

璽承官長載繁榮

王華

岡本空仁臨

書曰尔惟弟矜天下
莫与比爭功尔

西山極山臨

西山奉呈花卉初已
善至脩中計已

卷之三

物語ふ覺照光のや 益云衣解
起步溪月鳥音人山林
人鮑君造作百石吏
舍功垂天窮詮是 美峰上
経氣乍在因至壁以也
而子故素及之知外社
長史世間第一帖也其次
賀八帖餘非合書寶掌稿

野中恵花

弘田賀峰

中城知抄

田村和子

中平美峰

漢家は秋山河人久ふ遠
一聲の歌在應也玉門昇
失機文學初葉代
俗に傳生之行於
多在迷心恒病革
慄方注悟濃道有川治
元日明寫梵者而
此向五支至水禁防信
糊放至重古勁重考
似急之擇通當

西村由香

大崎紫陽

岡田雄山

今井真理

宮本キン子

条幅当選作品 出間桂堂 選評

★天位

中平美峰君||師の章法の良い処をとり明るい。これからも追及を。

田村和子君||良い隸書です。線がしつかりしてきた。

中城知抄君||全体に感じよく流れている。二字目研究を。

弘田賀峰君||素朴で真面目、誠実さが出ている。

野中恵花君||力みなくいつもと違う感じがする。線やさしいが深い。

★地位

宮本キン子君||多字数だが、うまく収めている。墨つきで流れを作っている。

今井真理君||変化があり、作品が大きく見える。益々精進を。

岡田雄山君||いつもかまえが大きく良いと思います。小さな字も上手く使つたら。

★人位

大崎紫陽君||素直な臨書です。次の作品が楽しみです。

西村由香君||Bクラスの力あり。益々この良い作品を期待します。

**作品は毎月20日必着
(必ず守って下さい)**

▷ 次回審査会 ◇

9月の審査は27日(日曜)午前9時30分に開始します。審査会場は**高知城ホール**です。

対健

繁康

中學二年課題 出間桂堂書

字

家

羽庭

生 様

活 式

小学六年課題 松崎綠花書

人命と権力

く
近
春づ

小学四年課題 西山極山書

い守

洗

元氣

小学二年課題

岡林邦心書

はる

い
え

一一〇二〇年十一月号からの規定課題

春 望 杜 甫

通訳

國 破 山 河 在

國破れてさんがあ山河さんが在あり

城 春 草 木 深

城春にしてそうもく草木そうもく深あし

感 時 花 潣 淚

時に感じては花にも涙を濺そそぎ

恨 別 鳥 驚 心

別れを恨んでは鳥にも心を驚かす

烽 火 連 三 月

烽火ほうか三月に連つらなり

家 書 抵 萬 金

家書かしょ萬金ばんきんに抵あたる

白 頭 搔 更 短

白頭はくとう搔かけば更さらに短たく

渾 欲 不 勝 簪

渾すべて 簪しんたに勝はつえざらんと欲ほつす

家から手紙は万金に値するほど大切に思われる。
白髪頭は搔くほどに毛が少なくなり、
かんざしも挿せなくなつそつだ。

国は荒れ果てたが、山河のみは昔のままだ。
都には春がめぐつてきて、草木が深く繁つてゐる。
世の中のありさまを悲しんでは、花を見ても
涙をこぼし、
家族との別れを恨めしく思つては、鳥の鳴き声にも
心をあののかせる。
のろしの火が続く中では、

学校名	
年	六年
級段	
氏名	
日本には、もともと文字がありませんでした。それで、わたしたちの祖先は、やまとから伝わった漢字を利用する方法を考え出しました。	

学 校 名	五年	級 段	氏 名	場面の様子や風景をえがいた表現からも、人物の心情や性格を想像することができることができる。このような、情景をえがいた表現に着目することで、物語の読みが深まつていいく。
-------------	----	--------	--------	---

学校名	の顔に、こげ茶のしまの毛が生えていました。金				
四年	バツ クミラーの中の男				
級段	色の目、しめつた黒い鼻、金				
氏名	なんと、お客様はネクタイをしめた山ねこでした。				

小学三年課題 野中恵花書

学校名	町外れの広場に、サ
年	カスがやつてきた。ライ
級段	オシンやとらもいれば、
氏名	しぶりなので、見物人が
	ばけやしきもある。ひさ
	ぞくぞくとやつてきた。

がっこう		も	ホンソメワケベラ
	ニ ねん	明るい青色の体	ニ
きゅう うん なまえ	あります。	に	黒いすじが一 かけ頭からしつぽに
	本あります。	に	か

がっこう	入	と	サ	り
一 ねん	れ	う	ラ	フ
きゅう だん	ま	も	ダ	ち
なまえ	し	ろ	に	や
	た	こ		
	。	し	ゆ	ん
		を	で	は
			た	、

がっこう				
ほん				
だきゅうん	だ	うさぎ	すき	おつきみ
なまえ	(こ)			

〈お知らせ〉

第74回県展要項

会期 10月9日(金)～10月25日(日)

午前9時～午後5時

※会期中無休（入場は午後4時30分まで）

会場・部門

■高知県立美術館（洋画・日本画・先端美術）

■高知市文化プラザかるぽーと7階

（彫刻・工芸・書道・写真・グラフィック・デザイン）

搬入 10月3日(土) 午前9時半～午後4時

10月4日(日) 午前9時半～午後4時



昇段、昇級された方で認定証が入用の方は、左記によりお申し込み下さい。

【認定証について】

記

★師範

三千円

★準師範以下一般

二千円

★学生

一千円

（注意 申込時左記事項を必ずお知らせ下さい。）

① 昇段の年月日

② 学生は学校名と学年

③ 一般は市町村名

（申込先）ご希望の先生に要項を明記した文書で直接お申し込み下さい。

〒七八一―七四一二

安芸郡東洋町河内三〇四

龍跳書道会 福原暁雲

〒七八一―一三〇一

高岡郡越知町越知甲二一七一一六

龍跳書道会 梅川桂龍

庭昏未 庭昏未 庭昏未 庭昏未 庭昏未
 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ
 庭昏未 庭昏未 庭昏未 庭昏未 庭昏未
 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ
 庭昏未 庭昏未 庭昏未 庭昏未 庭昏未
 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ
 庭昏未 庭昏未 庭昏未 庭昏未 庭昏未
 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ
 庭昏未 庭昏未 庭昏未 庭昏未 庭昏未
 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ
 庭昏未 庭昏未 庭昏未 庭昏未 庭昏未
 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ
 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ 夕陰 えゆみ

(一・二段目) 福原曉雲 選評
 虜艸君ハサウエイ 今日良く伸びた作。明るい、
 扱いの取筆、細線気になる。
 ところ、落款大に過ぐ。
 恵花君エハナ 多墨、渴筆が欲しい。惜し
 い作。

智子君チコ 縦に伸び不足、線は佳。
 す。落款まで几帳面。
 美佐君ミサ 力強い作、落款もう少し小
 さく丁寧に。

澄翠君セイツイ 文字構成、骨格が堅いので、
 運筆用筆をソフトに充てた
 ら良いでしょう。

惠歩君エイボ 文字構成、骨格が堅いので、
 運筆用筆をソフトに充てた
 ら良いでしょう。

玉水君タマミ 線段目 岡崎緑水 選評
 美賀君ミカ 堅実な書きぶりに好感がも
 てる。余白も生きている。

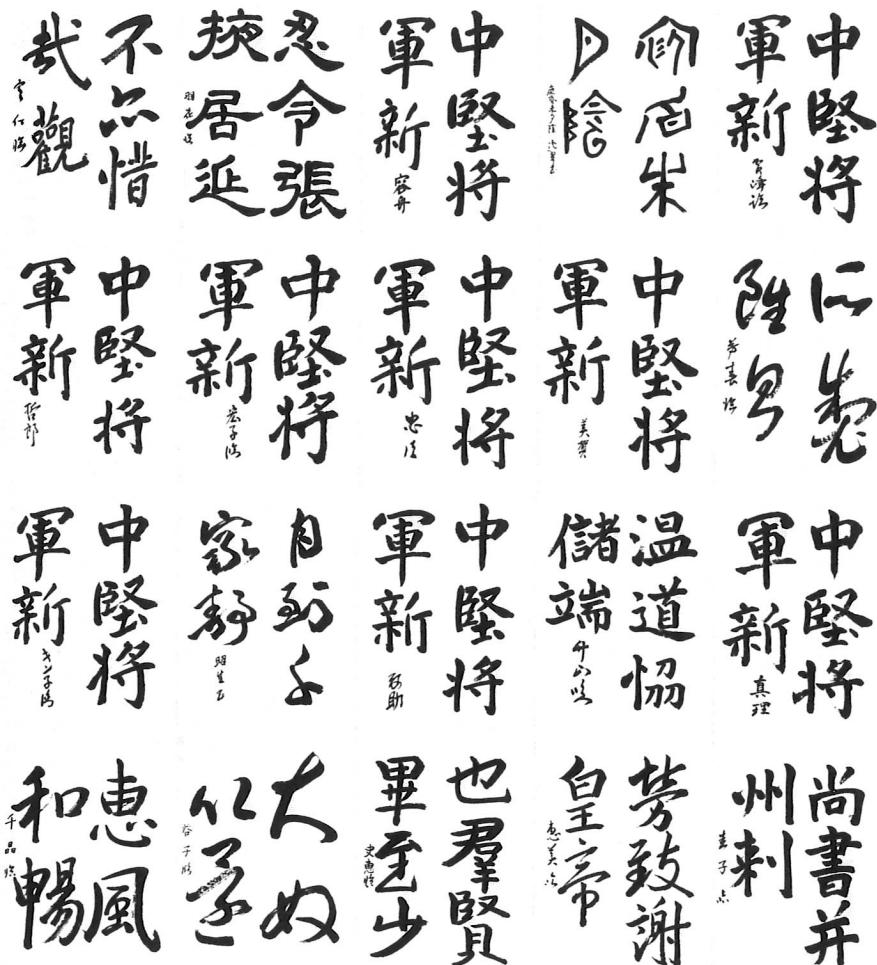
(二・三段目) 洋堂君ヨウドウ 岡崎緑水 選評
 真理君マリ 気脈貫通し明るい佳作。
 哲郎君セイロウ 伸び／＼として作品に変化
 あり。

幽雅君ユウヤ 落ちつきのある線で流れも
 あり佳。

(三・四段目) 廣末幽念 選評
 洋堂君ヨウドウ 大胆な筆到で大らかさがあ
 る。

順子君スン 温和な線質で明るい。
 紹子君ショウ 伸びやかな線で動き良し。
 祝子君シラフ 伸びやかな線で安定した作品。
 由紀君ヨウキ 線質が良く安定している。
 伸枝君スンジ 力まず伸びやかな線で良い。
 (四段目) 大八木洋女選評
 千歩君チハル 力強く良くまとまつていま
 す。

由紀君ヨウキ 明るい作品に仕上つていま
 千晶君チハル 心静かに書かれて、とても
 良いと思います。



(一・二段目) 梅川桂龍 選評
賀峰君は大らかで安定感あり、布置

も上手。

澄翠君は今回の作、殊の外明るい。

容舟君は丸みのある線で温和。

羽花君は丁寧で几帳面な書きぶり、

空仁君は筆力あり、筆圧の変化も魅

力。

芳春君は軽妙な筆致、重厚さが欲し

い。

忠臣君は柔らかい運筆でととのつて

いる。

宏子君は字々スケール大にして可。

哲郎君は字々やや小にして明るい。

真理君は一字ずつ情感あつて楽しい。

(三・四段目) 前田秀華 選評

竹山君は品位高く安定の作。

啓助君は線にくい込みあり、しつか

りとしている。

昭生君は運筆に流れあり。

キン子君は爽やかな作、二行目「軍」

の縦線少し左へ寄りまし

たね。

キニ子君は落ち着いた作。

圭子君は線質に味わいあり。

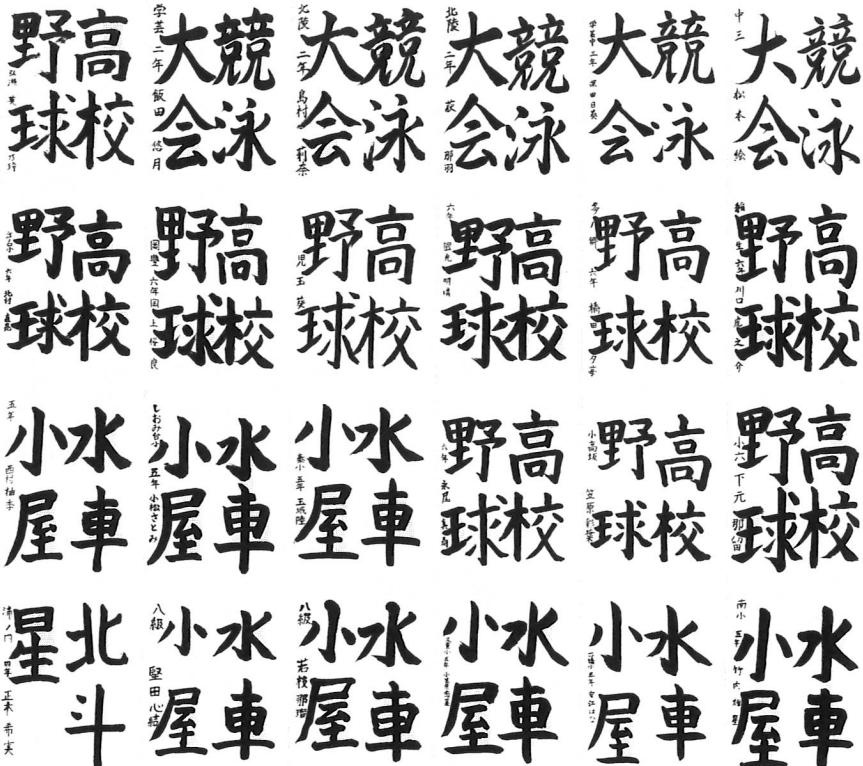
(四段目) 野島桂山 選評

史恵君はもうすこし迫力があれば。

啓子君は角がなく流れがよい。

千晶君は全体の動き大きくよくまと

まっている。



(一段目) 中学部

佐々木港花

選評

絵君||体を使って流れよく動きもいい。

日葵君||形は整っているも動きがほしい。

那羽君||筆がよく動き気持ちが良い。

莉奈君||同じ。頑張って下さい。

悠月君||落ち着いてゆったり書いています。

(一・二・三段目) 小学六年

岡林邦心

選評

英乃玲君||きびきびとして良い。

虎之介君||伸びやかで良い。

夕苺君||ていねいに書けている。

明璃君||筆の使い方が良い。

葵君||まじめに書けているが線の大小があればなお良い。

桜良君||力強い努力が出来ている。

直亮君||前者に同じ。

那留君||ていねいで良いが少し大きい。

彩葉君||落ちつきのある作品です。

真尋君||ていねいで良い。

(三・四段目) 小学五年

岡本志峰
選評

陸君||墨を十分付けてゆつたりと書けています。

さとみ君||起筆が正しく書けています。力あり。

柚季君||力強い作品ですね。起筆もよい。

雄星君||骨太の作品ですね。力をかいります。

恋菜君||力強い作品。起筆を大事にしましよう。

那瑠君||落付いて正しく書けています。起筆もよい。

はな君||先ず起筆ですね。落付いて書いてみましょう。

心結君||左の行が少し小さいが正しく筆づかいがでています。

(四段目) 小学四年

希実君||力強い線がでています。

深瀬綠堂
選評



(一・二段目)

真音君||紙面いっぽいによくまとめてあります。

愛莉君||まじめに努力されています。

晴陽君||しっかりと書けました。その調子で。

桃茉莉君||始筆よく大らかな作品です。

有佳子君||最後までていねいにまとめてあります。

泰平君||どっしりと良く書けています。

花音君||のびやかで明るい。次回が楽しみです。

(二・三段目) 小学三年 大原桂園 選評

せいいま君||元気にも書いています。

ひかり君||おちついて、ゆつたりした作品です。

千春君||のびのびと書けました。

ひまり君||力づよさがあります。

乙羽君||しっかりと書けました。

あいり君||堂々としています。これからが楽しみです。

(三・四段目) 小学二年 武内美仁 選評

ひな子君||大きくどうどうと書けています。

陽菜君||かたちよく、ていねいに書けています。

輝翔君||うち立ちよく、じょうずに書けています。

一乃君||しづかに、よくととのつて仕上つています。

嘉奈子君||のびのびのよく、書けています。

ゆあ君||元氣いっぱいに仕上つています。

(四段目) 小学一年 奥堂皓月 選評

ももか君||思いきりよく元気にかけました。

のぞみ君||ちからづよくかけています。

のの君||おちついてかけました。なまえもていねい。

あらた君||ていねいにかけています。

みさき君||ていねいによくかけています。

内田春子
四年

前田真吉
四年

須南宣
四年

須南宣
四年

長岡小三年 森田千春

飯田ひかり
三年

高木さやか
三年

高木さやか
三年

山本ひなこ
二年

大原桂園
三年

選評

硬筆優秀作品

多ノ郷 弘瀬 英乃玲
橋田 夕苅

長岡 玉城 真尋

越知 一ツ橋 安江 岡田 実桜

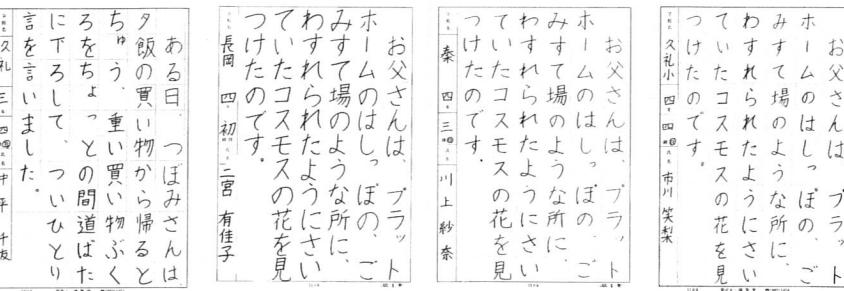
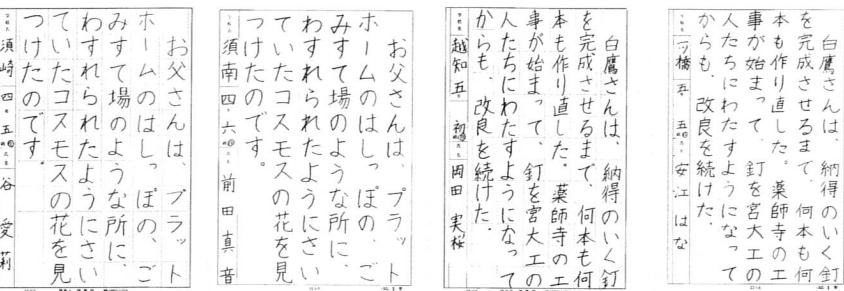
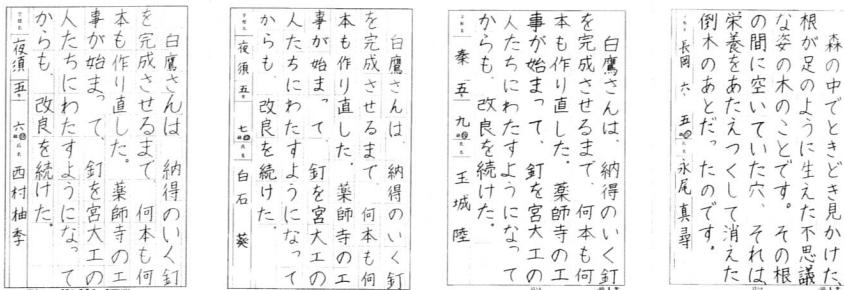
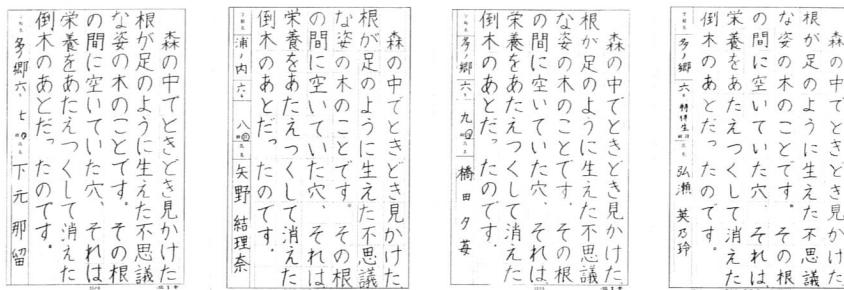
久礼 市川 市上 紗奈 笑梨

浦ノ郷 矢野 結理奈
下元 那留

夜須 白石 柚季 葵
西村 柚李

須崎 前田 愛莉 真音

長岡 二宮有佳子
中平 千友



硬筆優秀作品

長岡 戸波 森田 千春
戸田 彩希

多ノごう 森光 ひな
新莊 なべしま綜

うらノ内 おおのごう ふじた 大しろ 結愛
宮地らいと 矢野そうま リサ

うらノうち ながおか みやわきあらは
森田みさき みさき

長岡 江ノ口 小笠原 雛子 希

ある日、つぼみさんは夕飯の買い物から帰ると、ちゅうう、重い買い物から帰るときをちょつとの間道ばたりと下ろして、ついひとり言を言いました。

ある日、つぼみさんは夕飯の買い物から帰ると、ちゅうう、重い買い物から帰るときをちょつとの間道ばたりと下ろして、ついひとり言を言いました。

ある日、つぼみさんは夕飯の買い物から帰ると、ちゅうう、重い買い物から帰るときをちょつとの間道ばたりと下ろして、ついひとり言を言いました。

ある日、つぼみさんは夕飯の買い物から帰ると、ちゅうう、重い買い物から帰るときをちょつとの間道ばたりと下ろして、ついひとり言を言いました。

ある日、みんないいのに貝よりもまっくろ。はやい。

ある日、みんないいのに貝よりもまっくろ。はやい。

ある日、みんないいのに貝よりもまっくろ。はやい。

ある日、みんないいのに貝よりもまっくろ。はやい。

みんないいのに貝よりもまっくろ。はやい。

みんないいのに貝よりもまっくろ。はやい。

みんないいのに貝よりもまっくろ。はやい。

みんないいのに貝よりもまっくろ。はやい。

みんないいのに貝よりもまっくろ。はやい。

みんないいのに貝よりもまっくろ。はやい。

みんないいのに貝よりもまっくろ。はやい。

みんないいのに貝よりもまっくろ。はやい。

第90回 競書成績

○印規定・随意共通昇級

条幅

審査出間桂堂

(※印写真版)

★推薦

★天位

※※※※※※※※
中岩岡大西内谷原森桂紅邦桂花香心園泉嘉芳春瑛美仙桂容子祥和抄子峰

★人位

廣田香翠

★地位

※宮本キン
※今井真理

山伊大氏笠高池村吉辻明川水岩和坂岩吉永城康別役森光望深瀬綠葉堂
脇吹石原原橋上田本石渕瑞田中碧竹秋雅佐幸山華櫻雅佐山理
佳悠千美多桜芳紅深里美瑞紅風碧竹秋幽山華櫻雅佐山理
月道施泉嘉芳春瑛美仙桂容子祥和抄子峰

規定

審査福原久保地鈴木利谷濱田山本

★師範

須波田筆洋崎田筆知筆崎南介
大水河弘野岡八岩江野市原原河西澄原處
木田村田島林木原河原洋桂邦桂心女園華翠花艸
紅容賀桂子舟峰山心女園華翠花艸

須久山久香須旭高
川田田田野中筆知田筆札南知礼筆
見

片大西吉高逸西岡田長山氏池山中天野芝田森
岡石内田橋石森田村町西原春望春
政千仁深朱翠令雄和白春美芳春
徳施子美鳥雲泉山子水草泉

久上山南佐旭王高須久
礼分山田國川筆子知崎礼
中石西岡原大須深奧堂
平川美仁桂玲皓月
峰桂紅華堂

旭高東室東窪旭窪旭窪
筆筆知洋戸洋川筆川筆川

山口和丸岩龜伊吉田中笠北今
美田谷井吹永貴城原井哲真
智風宏紅司悠光志康嘉郎理
子和子花郎道翠子華嘉郎理

須久山久香須旭高
佐川筆川筆崎

山崎忠彰原眺秀臣郎桂
明石美玉秋美賀水

山新津窪津旭上窪吾
新田田野川野筆加川桑
門高橋青龍桂草月
佐中尾城知抄葉水
佐高橋雀園伯水

大越越仁越野旭高安佐久旭
野知淀知市筆知芸川礼筆筆
見川

久利下岡保鎌谷田山川岩西坂浜崎
元林地倉喜村川渕崎森本田洋
玉初春代星百瑞竹啓絢順洋
泉翠蕙葉子子合容山助子堂

審査岡崎久仁香須北崎洋
佐川筆川筆崎

浪藤岡村横松浦高橋伸
上原原山松楠口実伸水
理朱妙星西村高橋伸
奈鳳慧舞子代理子

窪川窪川窪川窪川
津川津川津川津川

小野山美喜水
山村脇佳月
西村由香
佐川筆川筆崎

★四段

南旭旭仁仁旭仁旭
国筆筆淀淀筆淀
川川川川

橋大藤濱本原藤掛吉藤藤
中田波紀原原水永原
裕幸美美敏勝美勝
美子江子雄惠知子

審査廣末仁香須北崎洋
佐川筆川筆崎

仁崎川仁崎川仁
堺川堺川堺川堺
吉村岩木松木鈴木
久美本木島木輝木
美保子本木年子園

須旭東洋筆筆
堺川堺川堺川堺
前田伸枝渡部由紀
大井田伸枝渡部由
小野山本草園大井
岡田本草園大井

山柴田山本草園大井
岡田本草園大井
木崎隆年子園大井
木輝木輝木輝木輝

★初段

旭高知筆宮本キン
田新高志風森岡康
知高志風大平圭子

出品票の名前は楷書ではっきり書いて下さい。

低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

池川	★四級	長岡	★三段	岡豊	★四段
○鶴井創太		森田千春		飯田ひかり	
長岡	★★二段	長岡	★★二段	野島ひまり	江ノ口
○○公文琉心		上分		○宮崎あいり	○宮崎あいり
○永尾庵		長岡		戸波	江ノ口
高芝仁貴	★★一級	佐古	★★一級	○塙見維那	○塙見維那
押岡風佳		岡豊		多ノ郷	多ノ郷
長岡	★★一級	甲浦	★★一級	森岡かいせい	森岡かいせい
○○鶴井創太		川田せいば		長岡毛利しゅう門	長岡毛利しゅう門
浦ノ内	★★初段	須崎	★★新規	池畠基陽	池畠基陽
宮地輝翔		新莊	★★四段	稻生○中澤せいあ	稻生○中澤せいあ
高芝仁貴	★★一級	山崎ひなこ	★★五級	藤沢○渡部一翔	藤沢○渡部一翔
押岡風佳		鍋島そう	★★六級	多ノ郷	多ノ郷
長岡	★★一級	多ノ郷	★★七級	大城リサ	大城リサ
○○鶴井創太		森光陽菜	★★八級	審査 奥堂 晴月	審査 奥堂 晴月
浦ノ内	★★初段	うらど	★★九級	もうひつ一年	もうひつ一年
宮地輝翔		○島田いつき	★★十級	もうひつほいく	もうひつほいく
高芝仁貴	★★一級	須崎	★★新規	十級編入	十級編入
押岡風佳		○児玉なのが	★★十一級	ようち・ほいく	ようち・ほいく
長岡	★★一級	須崎	★★十二級	多ノ郷	多ノ郷
○○鶴井創太		橋田てんが	★★十三級	堅田愛唯	堅田愛唯
浦ノ内	★★初段	谷口おとは	★★十四級	審査 奥堂 晴月	審査 奥堂 晴月
藤田ゆあ		須崎	★★十五級	もうひつ	もうひつ
長岡	★★一級	○川西こうすけ	★★十六級	ようち・ほいく	ようち・ほいく
○○鶴井創太		佐古○田村けんご	★★十七級	十級編入	十級編入
長岡	★★一級	池川つるいかづき	★★十八級	ようち・ほいく	ようち・ほいく
○○鶴井創太		須崎	★★十九級	ようち・ほいく	ようち・ほいく
長岡	★★一級	○宮脇あらた	★★二十級	ようち・ほいく	ようち・ほいく
○○鶴井創太			★★二十級	ようち・ほいく	ようち・ほいく

筆・硯・墨・古法帖・墨液・画仙紙
書道用具萬般乞来店

(株) 888 す そ

高知市南宝永町14-18
TEL (代) (882) 1394番
夜間・TEL (882) 1392番

第639回 硬筆成績

○印は昇級

硬筆六年

審查 江西 澄翠

★特待生

多ノ郷弘瀬英乃玲

★九段

多ノ郷須崎高知

浦ノ内須崎上分

多ノ郷浦ノ内

多ノ郷橋田夕苅

★八段

浦ノ内矢野結理奈

浦ノ内糸井理奈

浦ノ内川口虎之介

浦ノ内大平彩詠

浦ノ内須崎夜須

浦ノ内朝倉須崎

佐古

★二段

小高坂 笠原彩葉

★四段

吾桑 岡豊

長岡 上分

久重 南

★六段

浦ノ内多ノ郷

下元那留

★七段

多ノ郷岡村真哉

浦ノ内○濱田七姫

★初段

一ツ橋 德平宗一郎

★三級

一ツ橋 松浦匠海

潮見台 青木美那海

堅田心海

南多ノ郷

松内雄星

竹内

森田

梅原茉広

梅原茉広

越知

青木

森田

梅原茉広

梅原茉広

越知

黒石愛菜

★初段

一ツ橋 德平宗一郎

潮見台 青木美那海

堅田心海

南多ノ郷

松浦匠海

竹内雄星

梅原茉広

梅原茉広

越知

梅原茉広

</div

低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

審査 市原 處艸		硬筆三年
★四段		★★初段
久礼 江ノ口 宮崎あいり 岡豊 飯田ひかり 一ツ橋 日浦靖仁		中平千友
長岡 戸波一ツ橋 森田千春		甲浦川田北杏希
附属 塩見維那 藤田理功		川田せいな
浦ノ内 美島乙世花		米澤ちな
須崎 越知藤野けいしん 上分 片岡絢女		越知西森はるひ
須崎 小川瑛多		小川瑛多
★三段		★★二級
長岡 戸波一ツ橋 森田千春		江ノ口早川
附屬 塩見維那 藤田理功		甲浦川田北杏希
浦ノ内 美島乙世花		川田せいな
須崎 林まりの 浦ノ内 森田沙和良		米澤ちな
須崎 谷口彩心 浦ノ内 藤田柚葉		片岡絢女
須崎 池田毬乃		小川瑛多
★二段		★★初段
長岡 戸波一ツ橋 森田千春		江ノ口早川
附屬 塩見維那 藤田理功		甲浦川田北杏希
浦ノ内 美島乙世花		川田せいな
須崎 越知藤野けいしん 上分 片岡絢女		越知西森はるひ
須崎 小川瑛多		小川瑛多
★一段		★★初段
長岡 戸波一ツ橋 森田千春		江ノ口早川
附屬 塩見維那 藤田理功		甲浦川田北杏希
浦ノ内 美島乙世花		川田せいな
須崎 林まりの 浦ノ内 森田沙和良		米澤ちな
須崎 谷口彩心 浦ノ内 藤田柚葉		片岡絢女
須崎 池田毬乃		小川瑛多
★新規		★★初段
岡豊 ○西田紗菜		★★初段
★十級編入		★★初段
多ノ郷 矢野真麻		★★初段
審査 石川 美水		★★初段
★★二級		★★二級
須崎 ○毛利しゅう門		須崎 ○毛利しゅう門
須崎 ○竹村そうすけ		須崎 ○竹村そうすけ
多ノ郷 ○森岡かいせい		多ノ郷 ○森岡かいせい
上分 ○あさひならむ		上分 ○あさひならむ
○森岡環菜		○森岡環菜
多ノ郷 ○西山あい		多ノ郷 ○西山あい
新莊 渡部一翔		新莊 渡部一翔
藤沢 鍋島そう		藤沢 鍋島そう
★★三級		★★三級
須崎 初月		須崎 初月
浦ノ内 宮地輝翔		浦ノ内 宮地輝翔
須崎 山崎ひなこ		須崎 山崎ひなこ
★★二級		★★二級
長岡 ○公文琉心		長岡 ○公文琉心
長岡 ○永尾庵		長岡 ○永尾庵
★★五級		★★五級
久礼 寺石ひろき		久礼 寺石ひろき
★★六級		★★六級
岡豊 ○西田紗菜		岡豊 ○西田紗菜
★八級		★★二級
須崎 ○島田いつき		須崎 ○島田いつき
浦ノ内 ○藤田かえで		浦ノ内 ○藤田かえで
多ノ郷 ○藤田かえで		多ノ郷 ○藤田かえで
★★十級		★★十級
須崎 ○鳥田いつき		須崎 ○鳥田いつき
うらど島田いつき		うらど島田いつき
★★六級		★★六級
須崎 ○毛利しゅう門		須崎 ○毛利しゅう門
須崎 ○谷口おとは		須崎 ○谷口おとは
多ノ郷 ○藤川一花		多ノ郷 ○藤川一花
★★八級		★★八級
須崎 林しげたろう		須崎 林しげたろう
久礼 田口きこ		久礼 田口きこ
★★二級		★★二級
須崎 ○牛窓愛加		須崎 ○牛窓愛加
馬路 ○牛窓愛加		馬路 ○牛窓愛加
須崎 ○西山あい		須崎 ○西山あい
新莊 渡部一翔		新莊 渡部一翔
藤沢 鍋島そう		藤沢 鍋島そう
★★三級		★★三級
須崎 初月		須崎 初月
浦ノ内 宮地輝翔		浦ノ内 宮地輝翔
須崎 山崎ひなこ		須崎 山崎ひなこ
★★二級		★★二級
長岡 ○公文琉心		長岡 ○公文琉心
長岡 ○永尾庵		長岡 ○永尾庵
★★五級		★★五級
須崎 久礼		須崎 久礼
浦ノ内 ○弘田みゆ		浦ノ内 ○弘田みゆ
藤沢 上分		藤沢 上分
藤沢 駒崎まなえ		藤沢 駒崎まなえ
★★四級		★★四級
須崎 久礼		須崎 久礼
浦ノ内 ○森田りお		浦ノ内 ○森田りお
★★三級		★★三級
須崎 上分		須崎 上分
藤沢 ○弘田みゆ		藤沢 ○弘田みゆ
藤沢 多ノ郷		藤沢 多ノ郷
★★五級		★★五級
須崎 久礼		須崎 久礼
浦ノ内 ○森田りお		浦ノ内 ○森田りお
★★四級		★★四級
須崎 久礼		須崎 久礼
浦ノ内 ○森田りお		浦ノ内 ○森田りお
★★五級		★★五級
須崎 久礼		須崎 久礼
浦ノ内 ○森田りお		浦ノ内 ○森田りお
★★六級		★★六級
須崎 久礼		須崎 久礼
浦ノ内 ○森田りお		浦ノ内 ○森田りお
★★七級		★★七級
須崎 久礼		須崎 久礼
浦ノ内 ○森田りお		浦ノ内 ○森田りお
★★八級		★★八級
須崎 久礼		須崎 久礼
浦ノ内 ○森田りお		浦ノ内 ○森田りお
★★九級		★★九級
須崎 久礼		須崎 久礼
浦ノ内 ○森田りお		浦ノ内 ○森田りお
★★九級		★★九級
須崎 佐古たむらけんご		須崎 佐古たむらけんご
長岡 ○宮脇あらた		長岡 ○宮脇あらた
長岡 ○しま村さく		長岡 ○しま村さく
須崎 久礼		須崎 久礼
浦ノ内 ○窪田まゆ		浦ノ内 ○窪田まゆ
須崎 久礼		須崎 久礼
浦ノ内 ○松本かんな		浦ノ内 ○松本かんな
須崎 佐古たむらけんご		須崎 佐古たむらけんご
長岡 ○木下みゆ		長岡 ○木下みゆ
須崎 久礼		須崎 久礼
浦ノ内 ○玉置はる		浦ノ内 ○玉置はる
須崎 久礼		須崎 久礼
竹本ひろと		竹本ひろと
★★新規		★★新規

★出品票は黒枠をきちんと切つて下さい。
★臨書は出典名を記入のこと。

(出晶票)

のり代

2年

10月
条幅

氏

名

臨書は出典名

秋季昇段級試験合格者

九月十日審査

準師範・特待生になられた方は、額写真とあいさつ文(簡潔に)を
九月二十七日、審査日迄に本部に届けて下さい。

※合格者氏名はすべて順不同です。

準師範

矢野忠臣

第一部

★六段

伊吹悠道
北村哲郎
岩谷紅花
和田風和

★五段

井口道代
小野山美喜

★四段

利谷喜代子
岡林翠華

第二部

★初段

林 隆光
杉本美代

★六段

味元美穂

★七段

飯田悠月

★八段

島村莉奈

中学部

三年

毛利恋子

★九段

毛筆六年
川口虎之介
浜口日花

★七段
一年
松本美桜

★四段
山本心春

★六段
矢野絵理奈
岡上桜良

★七段
國光明璃
渡邊紗己

★八段

玉城 陸

小学部

★四段
前田理功
川田音緒

★九段
森光遙翔
松井柑奈

★二段
大西果穂
安江はな

★五段
弘田さやか
笠原彩葉
永尾真尋

竹内雄星
西山璃人

★六段
大黒真歩
下元那留
小笠原颯
北村直亮
辻岡秀也

★七段
白石 葵
小松諭実

★八段
毛筆五年
橋田茉奈

正木希実

★八段
森光遙翔
渡邊紗己
西村抽季
川崎陽菜穂
楠瀬太陽

玉城 陸

★四段
小笠原伊織
小笠原恋菜

★三段
大西果穂
安江はな

★五段
押岡堅田
谷 岳登
川崎将汰
川崎翔色
谷 愛莉

★六段
刈谷天海
前田真音
松浦由奈

★七段
毛筆四年
橋田茉奈

★八段

小笠原伊織
小笠原恋菜

のり代									
2年 10月 規定									
地名									
氏名									
段級									
のり代									
2年 10月 隨意									
臨は出典名									
氏名									
段級									
★四段									
毛筆三年									
もうひつ二年									
もうひつ一年									
硬筆六年									
★六段									
★五段									
★四段									
★三段									
★二段									
★一段									
★初段									
★七段									
★八段									
★九段									
★六段									
★五段									
★四段									
★三段									
★二段									
★一段									
★初段									
★九段									
★八段									
★七段									
★六段									
★五段									
★四段									
★三段									
★二段									
★一段									
★初段									
久保ゆうな									
大西果穂									
安江はな									
若枝那瑠									
奥野海翔									
湯浅桧那乃									
青木美那海									
西野心海									
堅田心結									
梅原茉広									
小松さとみ									
西村柚季									
森田愛咲									
楠瀬太陽									
谷脇鈴海									
朝比奈美空									
黄之瀬風									
美島望花									
渡邊紗己									
白石葵									
笠原彩葉									
前田理功									
岡上桜良									
永尾真尋									
弘田さやか									
宮本莉瑚									
橋田夕苺									
野島小夏									
川崎萌珂									
小松慎吾									
児玉葵									
矢野結理奈									
國光明璃									
矢野絵理奈									
川口虎之介									
太平彩詠									
浜口日花									
堅田菜那羽									
下元那留									
森田音緒									
川田音緒									
北村真哉									
小笠原颯									
森光遙翔									
上田梨里香									
★特待生									
硬筆五年									
★初段									
徳平宗一郎									
濱田七姫									
★二段									
笠原彩葉									
★五段									
弘田さやか									
岡上桜良									
前田理功									
★六段									
竹内雄星									
楠瀬太陽									
森田愛咲									
谷脇鈴海									
朝比奈美空									
黃之瀬風									
美島望花									
渡邊紗己									
白石葵									
笠原彩葉									
★八段									
★七段									
★六段									
★五段									
★四段									
★三段									
★二段									
★一段									
★初段									
久保ゆうな									
大西果穂									
安江はな									
若枝那瑠									
奥野海翔									
湯浅桧那乃									
青木美那海									
西野心海									
堅田心結									
梅原茉広									
小松さとみ									
西村柚季									
森田愛咲									
楠瀬太陽									
谷脇鈴海									
朝比奈美空									
黃之瀬風									
美島望花									
渡邊紗己									
白石葵									
笠原彩葉									
★八段									
★七段									
★六段									
★五段									
★四段									
★三段									
★二段									
★一段									
★初段									
久保ゆうな									
大西果穂									
安江はな									
若枝那瑠									
奥野海翔									
湯浅桧那乃									
青木美那海									
西野心海									
堅田心結									
梅原茉広									
小松さとみ									
西村柚季									
森田愛咲									
楠瀬太陽									
谷脇鈴海									
朝比奈美空									
黃之瀬風									
美島望花									
渡邊紗己									
白石葵									
笠原彩葉									
★八段									
★七段									
★六段									
★五段									
★四段									
★三段									
★二段									
★一段									
★初段									
久保ゆうな									

								★四段
								西山璃人 野瀬智妃路 小笠原恋菜
								藤田修宇
					★二段			藤田修宇
					大野柚寿 岡田実桜 岡田夏芽	黒岩愛菜		西山璃人 野瀬智妃路 小笠原恋菜
					前田真音 押岡岳登 内田泰平	谷愛莉 刈谷天海 田辺楓	★五段	正木希実 橋田茉奈
					長山英美利 岡村栄茉莉	谷愛莉 刈谷天海 田辺楓	★六段	正木希実 橋田茉奈
					岡田朋乃佳 福永璃子	和田真莉 二宮有佳子	★三段	岸之上和奏 志摩村望
					田口えま 久保田ゆうの介	堅田翔色 武内太生	★四段	川上紗奈 岸之上和奏 志摩村望
					林まりの介 谷口彩心	飯田ひかり 宮崎あいり	★五段	松本さや 牛まだり子
					池田謙乃 宮本心太	日浦靖仁 中平千友	★六段	田所萌瑠 立石大翔
					藤田柚葉 美島乙世花	塩見維那 宮崎あいり	★七段	吉村陽和 硬筆四年
					森田沙和良 森田千春	久保田ゆうの介 林まりの介	★八段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	竹村そうすけ 宮本りいは	★四段	吉村陽和 硬筆四年
					小笠原千華子 奥崎せいいま 里	森岡かいせい 高芝仁貴	★五段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	早川希 田北杏	★六段	吉村陽和 硬筆四年
					山さきひな子 宮地らいと	川田せいば 西森はるひ	★七段	吉村陽和 硬筆四年
					わたなべかずと なべしま綜	片岡絢 米ざわちな 片岡絢	★八段	吉村陽和 硬筆四年
					森田明日香 竹内花音 片岡さと	田所萌瑠 立石大翔	★九段	吉村陽和 硬筆四年
					森田明日香 竹内花音 片岡さと	立石大翔 岸之上和奏	★十段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	岸之上和奏 志摩村望	★十一段	吉村陽和 硬筆四年
					小笠原千華子 奥崎せいいま 里	川田せいば 西森はるひ	★十二段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	片岡絢 米ざわちな 片岡絢	★十三段	吉村陽和 硬筆四年
					山さきひな子 宮地らいと	田所萌瑠 立石大翔	★十四段	吉村陽和 硬筆四年
					わたなべかずと なべしま綜	立石大翔 岸之上和奏	★十五段	吉村陽和 硬筆四年
					森田明日香 竹内花音 片岡さと	岸之上和奏 志摩村望	★十六段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	川田せいば 西森はるひ	★十七段	吉村陽和 硬筆四年
					小笠原千華子 奥崎せいいま 里	片岡絢 米ざわちな 片岡絢	★十八段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	田所萌瑠 立石大翔	★十九段	吉村陽和 硬筆四年
					山さきひな子 宮地らいと	立石大翔 岸之上和奏	★二十段	吉村陽和 硬筆四年
					わたなべかずと なべしま綜	岸之上和奏 志摩村望	★二十一段	吉村陽和 硬筆四年
					森田明日香 竹内花音 片岡さと	志摩村望 川上紗奈	★二十二段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	川上紗奈 岸之上和奏	★二十三段	吉村陽和 硬筆四年
					小笠原千華子 奥崎せいいま 里	岸之上和奏 志摩村望	★二十四段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	志摩村望 川上紗奈	★二十五段	吉村陽和 硬筆四年
					山さきひな子 宮地らいと	川上紗奈 岸之上和奏	★二十六段	吉村陽和 硬筆四年
					わたなべかずと なべしま綜	岸之上和奏 志摩村望	★二十七段	吉村陽和 硬筆四年
					森田明日香 竹内花音 片岡さと	志摩村望 川上紗奈	★二十八段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	川上紗奈 岸之上和奏	★二十九段	吉村陽和 硬筆四年
					小笠原千華子 奥崎せいいま 里	岸之上和奏 志摩村望	★三十段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	志摩村望 川上紗奈	★三十一段	吉村陽和 硬筆四年
					山さきひな子 宮地らいと	川上紗奈 岸之上和奏	★三十二段	吉村陽和 硬筆四年
					わたなべかずと なべしま綜	岸之上和奏 志摩村望	★三十三段	吉村陽和 硬筆四年
					森田明日香 竹内花音 片岡さと	志摩村望 川上紗奈	★三十四段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	川上紗奈 岸之上和奏	★三十五段	吉村陽和 硬筆四年
					小笠原千華子 奥崎せいいま 里	岸之上和奏 志摩村望	★三十六段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	志摩村望 川上紗奈	★三十七段	吉村陽和 硬筆四年
					山さきひな子 宮地らいと	川上紗奈 岸之上和奏	★三十八段	吉村陽和 硬筆四年
					わたなべかずと なべしま綜	岸之上和奏 志摩村望	★三十九段	吉村陽和 硬筆四年
					森田明日香 竹内花音 片岡さと	志摩村望 川上紗奈	★四十段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	川上紗奈 岸之上和奏	★四十一段	吉村陽和 硬筆四年
					小笠原千華子 奥崎せいいま 里	岸之上和奏 志摩村望	★四十二段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	志摩村望 川上紗奈	★四十三段	吉村陽和 硬筆四年
					山さきひな子 宮地らいと	川上紗奈 岸之上和奏	★四十四段	吉村陽和 硬筆四年
					わたなべかずと なべしま綜	岸之上和奏 志摩村望	★四十五段	吉村陽和 硬筆四年
					森田明日香 竹内花音 片岡さと	志摩村望 川上紗奈	★四十六段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	川上紗奈 岸之上和奏	★四十七段	吉村陽和 硬筆四年
					小笠原千華子 奥崎せいいま 里	岸之上和奏 志摩村望	★四十八段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	志摩村望 川上紗奈	★四十九段	吉村陽和 硬筆四年
					山さきひな子 宮地らいと	川上紗奈 岸之上和奏	★五十段	吉村陽和 硬筆四年
					わたなべかずと なべしま綜	岸之上和奏 志摩村望	★五十一段	吉村陽和 硬筆四年
					森田明日香 竹内花音 片岡さと	志摩村望 川上紗奈	★五十二段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	川上紗奈 岸之上和奏	★五十三段	吉村陽和 硬筆四年
					小笠原千華子 奥崎せいいま 里	岸之上和奏 志摩村望	★五十四段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	志摩村望 川上紗奈	★五十五段	吉村陽和 硬筆四年
					山さきひな子 宮地らいと	川上紗奈 岸之上和奏	★五十六段	吉村陽和 硬筆四年
					わたなべかずと なべしま綜	岸之上和奏 志摩村望	★五十七段	吉村陽和 硬筆四年
					森田明日香 竹内花音 片岡さと	志摩村望 川上紗奈	★五十八段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	川上紗奈 岸之上和奏	★五十九段	吉村陽和 硬筆四年
					小笠原千華子 奥崎せいいま 里	岸之上和奏 志摩村望	★六十段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	志摩村望 川上紗奈	★六十一段	吉村陽和 硬筆四年
					山さきひな子 宮地らいと	川上紗奈 岸之上和奏	★六十二段	吉村陽和 硬筆四年
					わたなべかずと なべしま綜	岸之上和奏 志摩村望	★六十三段	吉村陽和 硬筆四年
					森田明日香 竹内花音 片岡さと	志摩村望 川上紗奈	★六十四段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	川上紗奈 岸之上和奏	★六十五段	吉村陽和 硬筆四年
					小笠原千華子 奥崎せいいま 里	岸之上和奏 志摩村望	★六十六段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	志摩村望 川上紗奈	★六十七段	吉村陽和 硬筆四年
					山さきひな子 宮地らいと	川上紗奈 岸之上和奏	★六十八段	吉村陽和 硬筆四年
					わたなべかずと なべしま綜	岸之上和奏 志摩村望	★六十九段	吉村陽和 硬筆四年
					森田明日香 竹内花音 片岡さと	志摩村望 川上紗奈	★七十段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	川上紗奈 岸之上和奏	★七十一段	吉村陽和 硬筆四年
					小笠原千華子 奥崎せいいま 里	岸之上和奏 志摩村望	★七十二段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	志摩村望 川上紗奈	★七十三段	吉村陽和 硬筆四年
					山さきひな子 宮地らいと	川上紗奈 岸之上和奏	★七十四段	吉村陽和 硬筆四年
					わたなべかずと なべしま綜	岸之上和奏 志摩村望	★七十五段	吉村陽和 硬筆四年
					森田明日香 竹内花音 片岡さと	志摩村望 川上紗奈	★七十六段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	川上紗奈 岸之上和奏	★七十七段	吉村陽和 硬筆四年
					小笠原千華子 奥崎せいいま 里	岸之上和奏 志摩村望	★七十八段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	志摩村望 川上紗奈	★七十九段	吉村陽和 硬筆四年
					山さきひな子 宮地らいと	川上紗奈 岸之上和奏	★八十段	吉村陽和 硬筆四年
					わたなべかずと なべしま綜	岸之上和奏 志摩村望	★八十一段	吉村陽和 硬筆四年
					森田明日香 竹内花音 片岡さと	志摩村望 川上紗奈	★八十二段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	川上紗奈 岸之上和奏	★八十三段	吉村陽和 硬筆四年
					小笠原千華子 奥崎せいいま 里	岸之上和奏 志摩村望	★八十四段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	志摩村望 川上紗奈	★八十五段	吉村陽和 硬筆四年
					山さきひな子 宮地らいと	川上紗奈 岸之上和奏	★八十六段	吉村陽和 硬筆四年
					わたなべかずと なべしま綜	岸之上和奏 志摩村望	★八十七段	吉村陽和 硬筆四年
					森田明日香 竹内花音 片岡さと	志摩村望 川上紗奈	★八十八段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	川上紗奈 岸之上和奏	★八十九段	吉村陽和 硬筆四年
					小笠原千華子 奥崎せいいま 里	岸之上和奏 志摩村望	★九十段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	志摩村望 川上紗奈	★九十一段	吉村陽和 硬筆四年
					山さきひな子 宮地らいと	川上紗奈 岸之上和奏	★九十二段	吉村陽和 硬筆四年
					わたなべかずと なべしま綜	岸之上和奏 志摩村望	★九十三段	吉村陽和 硬筆四年
					森田明日香 竹内花音 片岡さと	志摩村望 川上紗奈	★九十四段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	川上紗奈 岸之上和奏	★九十五段	吉村陽和 硬筆四年
					小笠原千華子 奥崎せいいま 里	岸之上和奏 志摩村望	★九十六段	吉村陽和 硬筆四年
					はまたたつ 岡本大陸	志摩村望 川上紗奈	★九十七段	吉村陽和 硬筆四年
					山さきひな子 宮地らいと	川上紗奈 岸之上和奏	★九十八段	吉村陽和 硬筆四年
					わたなべかずと なべしま綜	岸之上和奏 志摩村望	★九十九段	吉村陽和 硬筆四年
					森田明日香 竹内花音 片岡さと	志摩村望 川上紗奈	★一百段	吉村陽和 硬筆四年

秋季昇段試験担当

【集約係】

松下紫香

天野喜泉

西森令泉

原桂春

原桂舟

○学童毛筆

中学～小学五年

大原桂園

○西山極山

大八木洋女

記

【展示係】

野島桂山

弘田賀峰

森光望春

武内美仁

大崎花梢

○学童毛筆

小学四年～保育

○岩河里華

深瀬綠堂

記

【会計係】

隅田亘心

○学童硬筆

六年・五年

○江西澄翠

大崎花梢

○学童硬筆

四年・三年

○森本寿山

市原處岬

記

【審査員】

○印は責任者

○第一部

出間桂堂

○福原暁雲

大黒仙雲

岡崎綠水

梅川桂龍

廣末幽念

○学童硬筆

二年・一年

保育・幼稚

○野中恵花

石川美水

記

昇段、昇級された方で認定証が入用の方は、左記によりお申し込み下さい。

【認定証について】

★師範三千円
★準師範以下一般二千円
★学生一千円

(注意) 申込時左記事項を必ずお知らせ下さい。

- ① 昇段の年月日
- ② 学生は学校名と学年
- ③ 一般は市町村名

(申込先) ご希望の先生に要項を明記した文書で直接お申し込み下さい。

〒七八一-一七四一

安芸郡東洋町河内三〇四

龍跳書道会 福原暁雲

〒七八一-一三〇一

高岡郡越知町越知甲二一七一六

龍跳書道会 梅川桂龍

競書の出品について

清書の〆切日

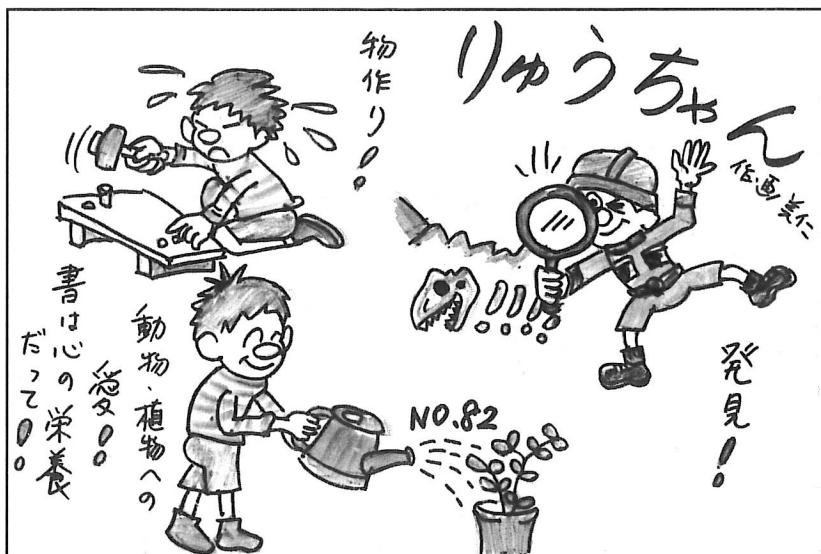
毎月二十日

一、清書には必ず所定の出品票を作品左下端に貼付して下さい。

※ 段位は朱字、級位は黒字で記入して下さい。

一、新規出品は、出品票の級欄に「新」と記入、二回目には編入された級を記入して下さい。

一、毎月発表の成績に○印がついたら昇級です
から次回から一階級上の級で出品して下さい。
一、規定、随意は共通とし、一方が昇級すれば双方昇級となります。



連絡・問い合わせ・送り先等

新規入会申込と会費の送金先

「龍跳誌」冊数変更の通知先

〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一三三三一一

隅田亘心

龍跳書道会 振替口座番号

01690-3-31925

電話 (0八八九) 三五一〇九七一一番

月例作品の送り先

〒783-0081

南国市片山四九〇

西山極山

電話 (0八八八) 八六五八八五七番

「龍跳誌」の内容について

〒781-6410

安芸郡田野町一四五六一二九

廣末幽念

電話 (0八八七) 三八一五二〇八番

編集についての連絡先

〒785-0010

須崎市鍛治町六一八

江西澄翠

電話 (0八八九) 四二一三〇六七番

・送本についての連絡先
(冊数の相違等については当方へご連絡下さい。)

〒785-0055 須崎市大谷二〇四

野中恵花

電話 (0八八九) 四七一〇七二二一番

あとがき

毎年5月に開催しております須崎市総合美術展、今年も準備しておりましたが、コロナウイルスの影響で中止になりました。

7月の龍跳展も中止になりましたが、「誌上展」として9月号に出品されました皆さまの作品掲載、お互いに鑑賞を一。

都市から全国にコロナウイルスが感染拡大しております。そんな中、県展を開催すると云う、コロナウイルス大丈夫でしょうか。コロナウイルスは子どもたちを水辺からも遠ざけ、県内ではいくつかの海水浴場が今夏は閉鎖されている、民間プールの休止や学校プールの開放見送りもコロナ禍の休校のしわ寄せで、夏休み自体が短い子どもにとって受難の夏、第二波、三波がくると云われている。油断することなく一人ひとりが心がけて予防には万全を期してください。

—桂山—

月例競書課題

保育	年	年	年	年	年	小学六年	年	年	中学三年	半紙随意	半紙規定	一般条幅	部別 締切日	
													十月二十日 締切	
い	は	元	手洗	近づく春	命と人権	生活様式	家庭学習	健康対策	任	間坐聽春禽	任	意	意	十一月二十日 締切
え	る	気	い	春	権	式	習	策						
ふ	はやし	山里	文化の日	月光の曲	世界平和	天清月澄	全山紅葉	任	國破山河在	任	意	意	意	十一月二十日 締切
え														

会費の送金について

会費：半年分 3,000円／1年分 6,000円

1ヶ月の龍跳誌郵送料

(幸便搬送の方は手料不要)

Ⓐ	1冊～3冊	80円
Ⓑ	4冊～8冊	150円
Ⓒ	9冊・10冊	210円

11冊以上は次の計算による。(1ヶ月分)

Ⓐ 12冊 Ⓑ + Ⓒ = 290円 × 月数

17冊 Ⓑ + Ⓒ = 360円 × “

30冊 Ⓑ × 3 = 630円 × “

◎会費と龍跳誌手料は原則として半年分または1年分前納のこと。

◎送金は次の何れかへ
 ① Ⓛ 〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1 隅田亘心
 ② 振替口座番号 01690-3-31925 龍跳書道会
 (お問い合わせ) ☎ 0889-35-0971

○月号(〇冊)より○月号まで○ヶ月分
誌代〇円 / 手料〇円

と記入のこと。

印刷所	発行所	発行人	編集室
須崎市東古市町二二一六 (有) 笹岡印刷所	龍跳書道会 電話(0887)三八一五二〇八	安芸郡田野町一四五六一一九 廣末幽念(本部) 電話(0887)三八一五二〇八	江野島桂山 中平美峰 江西澄翠 廣末幽念
電話(0889)四二一〇二四四			